

北九州市立大学地域共生教育センター (421Lab.)

# FULL

[フル]

2025年度

Vol.18

地域につながる。自分をひろげる。

 **421 Lab.**  
北九州市立大学 地域共生教育センター  
Regional Symbiosis Education Center



## ■ 421Lab.学生運営スタッフ 地域と学生をつなぐ「架け橋」

地域共生教育センター(421Lab.)は、課題を解決したいと考える地域・団体と、地域に貢献する活動、ボランティア活動に興味・関心のある学生を繋ぐ役割を担っています。その中で活動する421Lab.学生運営スタッフは、地域や学内でのボランティア活動に取り組むプロジェクトや学生が円滑に活動できるようサポート活動を行い、地域貢献活動を学内外に発信することで、地域貢献活動への意識や魅力を高めています。



### ■プロジェクト人数

44名

### ■活動開始時期

2010年4月～

### ■活動頻度

全体会(毎週水曜日昼休み)  
各グループ活動(週に1回)

### ■連携・受入団体

北九州市内の行政機関、  
民間組織、団体等

### ■主な活動場所

地域共生教育センター  
(421Lab.)

## 421Lab.学生運営スタッフは3つのグループで活動しています。

### 1 大学・地域 支援グループ

大学・地域支援グループは、421Lab.について学内外の人たちに知ってもらうための企画立案やイベントの主催を行っています。学内イベントとしては新入生を対象に421Lab.の宣伝とともに大学生活に関する相談会を行いました。学外イベントでは小学生から企業の方まで幅広い世代の方々と交流する機会があるため、場面に応じたコミュニケーション力や企画運営能力を身につけることができます。



### 2 Lab.支援グループ

Lab.支援グループは、421Lab.全体の運営サポートを行っているグループです。主に広報誌やSNSで、421Lab.に所属しているプロジェクトの活動の宣伝を行っています。今年度新たにスタートした421Lab.公式のnoteにて掲載している「ラボログ」では、各プロジェクトの活動や学生運営スタッフの日頃の生活などを詳細に記事にしています。他にも、学生運営スタッフに向けた講座を実施しており、昨年度に引き続き企業や団体等学外の方との交流の際に必要な社会人マナーについての講座を開催しました。



### 3 プロジェクト支援グループ

プロジェクト支援グループでは、421Lab.に所属する学生がよりよい環境で地域貢献活動に取り組むことができるように研修会や交流会を開いてサポートしています。研修会は各学期の始めと終わりに実施することでプロジェクトが常に活動の目的・目標や課題を意識しながら活動していけるようにするために開催しています。交流会は、プロジェクト同士が共同で取り組む「コラボ活動」を促し、互いのプロジェクト活動についての理解を深めるために実施しました。



## 421Lab. 2024年度の主な活動



### 一人一人がリーダー ～地域と世界の歩み、創造する～ 北九大認知度向上プロジェクト



私たちは、学生目線で大学の魅力を広報するプロジェクト活動を行っています。具体的には「KitaQReal.」という専門サイトの運営に携わり、プロジェクトメンバーが企画から取材、記事執筆まで行っています。当サイトは、「一人一人がリーダー ～地域と世界と歩み、創造する～」をテーマとして、授業や課外活動、留学、部活・サークル、就職活動等々、北九大生が、北九大のリアルを発信するオウンドメディアです。

- プロジェクト人数 18名
- 活動開始時期 2023年7月～
- 活動頻度 月2回程度、昼休み、3限の時間帯に全体ミーティング兼記事執筆会を行っています。
- 連携・受入団体 北九州市立大学 (企画戦略課広報係)
- 主な活動場所 学内

こんな人におすすめ

- ① ホームページ運営に興味・関心がある人
- ② Web記事を書いてみたい、書けるになりたい人
- ③ SNS運用をしてみたい人

### この夏、一歩踏み出そう オープンキャンパスプロジェクト



毎年開催されるオープンキャンパスの企画・運営を行います。高校生や保護者のみなさまに学部・学科のリアルな声をお伝えしたり、学生生活の紹介をしたりする企画を学生自身が企画し実施します。そうした活動を通して、高校生に本学への理解を深めてもらい、進学意識の向上や本学への志願者の確保などへつなげます。

こんな人におすすめ

- ① なにか活動をしてみたい人
- ② 友達が欲しい人
- ③ 就活でアピールできる経験が欲しい人

### DE&Iに会い、認め合う社会を！ DE&I学生プロジェクト ：ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン



大学におけるダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(多様性・公平性・包摂性)の促進を目指して、学生自身が活動を立案・企画・運営していきます。たとえばアクセシビリティ・マップの作成、イベントの運営、居場所づくり、啓発・広報活動、ワークショップの企画、他大学の学生団体との交流等があります。また、大学全体のダイバーシティ推進を行っている「北九州市立大学ダイバーシティ推進検討会議」との連携も考えられます。

- プロジェクト人数 10名
- 活動開始時期 2024年4月～
- 活動頻度
  - ・定例ミーティング (月に2回程度)
  - ・イベント企画 ミーティング (5, 9月)
  - ・他大学との交流 (1年に1回程度)
- 連携・受入団体 なし
- 主な活動場所 学内

こんな人におすすめ

- ① ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンに関心のある方
- ② 自らのマイノリティ性を社会の役に立てたいと思っている方
- ③ 他者を尊重し、協力して物事を進めることができる方

### 魅力ある就職イベントを一から作り上げよう！ JOB×HUNTER(学内合同企業研究会)



毎年多くの北九大生が参加する一大就職イベントである学内合同企業研究会「JOB×HUNTER」を、学部1～3年生が主体となって、参加企業団体の選定から出展交渉、パンフレット作成、事前イベントの開催、当日の会場運営からイベントの実施まで全て行います。本プロジェクトを通して、学生スタッフ自身の成長を促すとともに、将来の進路の選択肢を広げ、広い視野を持って進路決定に臨むことを目的に開催しています。

- プロジェクト人数 35名
- 活動頻度
  - ・全体ミーティング (毎週1回 昼休み)
  - ・リーダーミーティング (毎週1回 空きコマ)
  - ・各自企業誘致の営業活動、各班の活動など (約半年間)
- 連携・受入団体 北九州市立大学 学生支援課 就職係 (キャリアセンター)
- 主な活動場所 学内

こんな人におすすめ

- ① 自分を成長させたい人
- ② 大学生活で何かに挑戦したい人
- ③ 信頼できる友人を作りたい人

## 子育てや教育、 食育を通して 地域課題に取り組む



子どもたちの体験を通して、豊かな心を育む活動を行っている。また、食を通して健康に関する知識を得、食育に活かす取り組みを行う。

## 「遊び」と「学び」から笑顔と思い出を！ 421Lab.わくわくキッズプロジェクト



子どもたちが楽しく学びながら遊ぶことができる企画をメンバー全員で考え、関わったすべての人が楽しめるイベントを作ることが目的です。未就学児から小学校高学年の子どもたちまで、それぞれの年齢に合わせた遊びを考えます。市内の企業や団体と連携しながら、出張子ども大工への定期的な参加に加え、夏祭りやクリスマスといった季節のイベントを開催しています。

### ■プロジェクト人数

25名

### ■活動開始時期

2021年4月～

### ■活動頻度

毎週1回昼休みに定例ミーティング、月に1・2回不定期でイベントに参加

### ■連携・受入団体

大英産業株式会社、コラボキャンパスネットワーク等

### ■主な活動場所

学内、保育園や小学校商業施設



## 子どもたちが安心できる居場所づくりを 子ども食堂応援プロジェクト



子ども食堂応援プロジェクトは、北九州市内の子ども食堂で、子どもたちに勉強を教えたり一緒に遊んだりしています。みんなでご飯を食べることで孤食を防ぐとともに、子どもたちに楽しく、安心して過ごすことのできる第三の居場所づくりを目標としています。現在は4つの子ども食堂と連携して活動する他、2024年9月より、学生が運営する子ども食堂「まるっと食堂」を設立するなど、活動の幅を広げています。多方面にわたり、成長することができるプロジェクトです！

### ■プロジェクト人数

66名

### ■活動開始時期

2016年9月～

### ■活動頻度

(日明)毎月第2・4週(木)17:00～  
(城野)毎月第3週(水)17:00～  
(若園)毎月第2週(木)16:00～  
(まるっと食堂)  
毎月第1水曜日 17:00～

### ■連携・受入団体

日明元気もりもりハウス  
城野子ども食堂ハッピー  
こあらのおうち子ども食堂  
特定非営利活動法人 Be with

### ■主な活動場所

北九州市立各市民センター  
(日明・城野・若園)  
LEARNING SPACE CANDLE



## 食と健康の大切さを楽しく発信 『食』から学ぼうプロジェクト



私たちは、地域社会との繋がりを大切に、食と健康について自発的に学習し、その成果を地域住民の方々や同世代の学生に伝えています。一緒に活動をさせていただいているJAの女性部の方々と交流させて頂き、地元の食文化について学んでいます。また今年度からの活動として「北九州の郷土料理を学び、未来に残す。」というキャッチフレーズを掲げ、合馬地区の郷土料理をレシピ化しました。これから毎年レシピを増やし、「レシピ本作成」を目標に活動していきます。

### ■プロジェクト人数

17名

### ■活動開始時期

2016年4月～

### ■活動頻度

毎週1回昼休みにミーティング(今年度は毎週金曜日)、月一回程度で企画やイベント

### ■連携・受入団体

JA九州、合馬校区まちづくり協議会女性部

### ■主な活動場所

・北九州市立  
北方市民センター 調理室  
・北九州市立  
両谷市民センター 調理室  
・JA北九大地の恵み西中店  
調理室



## ちいきの子どもたちといっしょにあそんでく？ こども知育プロジェクト



私たちは貴船Y・Y児童クラブにおいて、小学生への居場所づくりと学習支援を行っています。月に2回、児童クラブを訪問し、子どもたちと遊んだり宿題のサポートをしたりしながら、居場所支援を目的とした活動を展開しています。さらに、今年はクレカ若松で開催された「よみうりキッズフェスタ」にも参加し、知育ブースの企画・準備を行いました。このイベントを通じて、子どもたちに楽しい学びや遊びの機会を提供することができました。

### ■プロジェクト人数

5名

### ■活動開始時期

2017年4月～

### ■活動頻度

毎週月曜休みに定例ミーティング、月2回学童で子供と交流

### ■連携・受入団体

貴船Y・Y児童クラブ

### ■主な活動場所

貴船Y・Y児童クラブ



## 英語と異文化を子どもたちと学ぶ 英語で遊ぼうプロジェクト



このプロジェクトでは主に未就学児から小学生までの子どもたちを対象に英語や異文化に楽しみながら触れてもらえる機会づくりを目的として活動しています。子どもたちが英語と関わる事を楽しんでもらえるように、簡単な英語を使ったイベント・ゲームの企画、準備を行っています。提携する団体の方と夏祭りを開催したり、学童で季節のイベントを開催したりして子どもたちと英語を通して交流をしています。

### ■プロジェクト人数

13名

### ■活動開始時期

2021年4月～

### ■活動頻度

毎週火曜日の昼休みに15分程度ミーティング、学童でイベント開催

### ■連携・受入団体

コラボキャンパスネットワーク、公益財団法人北九州YMCA・学童保育クラブ

### ■主な活動場所

学内、湯川小学校学童



## 防犯・防災・福祉の課題に取り組む



災害復興の支援や防犯・防災に備えるため、地域の課題解決に取り組んでいる。また、平和や福祉について考え、豊かな社会を築くため活動している。

北九州から食を通じて被災地とつながる！

### KITAQ∞『絆』復興応援プロジェクト



東日本大震災をはじめとした被災地の復興支援と風化防止を目的として活動を行っています。地域の祭りやイベントに参加して、岩手県釜石市産のイカと小倉発祥の焼うどんを掛け合わせた「絆焼うどん」を販売し、その一部を義援金として寄付や旅費等の活動資金に充当しています。さらに、震災を風化させず防災意識の向上のために、防災教室も開催しています。食を通じて人と地域、被災地とを繋げる活動を行っています。



- プロジェクト人数 12名
- 活動開始時期 2011年4月～
- 活動頻度 毎週火曜日休みのミーティング、2ヶ月に1回ほどの出店活動、地域や小学校での防災教室
- 連携・受入団体 お好み焼きいしん
- 主な活動場所 学内、お好み焼きいしん、各地のイベント

みらいへ繋げよう平和への想い

### みらいピースプロジェクト



私たちみらいピースプロジェクトは、戦争や平和について、過去を風化させないため若者を中心に平和についてもっと興味を持ってもらいたいという想いで活動しています。具体的には、小学校での平和学習、子ども図書館でのイベントの開催、長崎や広島と同世代の人たちとの交流等、平和について考える機会の提供と自分たち自身が平和についてより深く考えるような活動を行っています。



- プロジェクト人数 6名
- 活動開始時期 2011年4月～
- 活動頻度 週1回のミーティング、不定期(月1回程度)で学外活動
- 連携・受入団体 北九州市平和のまちミュージアム、北九州平和資料室TICO PLACE、北九州市立西小倉小学校、北九州市立葛原小学校、長崎市立城山小学校、北九州市ピースフィールドクラブ
- 主な活動場所 北九州市、長崎市

防犯・防災意識向上の“きっかけ”づくり

### 防犯・防災プロジェクト(MATE's)



「北九州市を学生の視点から安全で安心なまちにしたい」。そんな思いを胸に、私たちは防犯と防災という2つの分野で、さまざまな活動に取り組んでいます。

私たちの目標は、防犯・防災について考え、行動することのハードルを下げ、多くの方々が防犯・防災に関心を持ち、行動を起こせるようにすることです。地域の皆さまに防犯や防災の難しい部分を楽しく、わかりやすく伝える活動をしています。

- プロジェクト人数 32名
- 活動開始時期 2010年5月～
- 活動頻度 【ミーティング】毎週火曜日昼休み  
【外部活動】月4回程度
- 連携・受入団体 自衛隊福岡地方協力本部北九州出張所、福岡県入づくり・県民生活部生活安全課、福岡県警察本部生活安全部生活安全総務課、福岡県小倉南警察署生活安全課・少年課・交通課、北九州市市民文化スポーツ局安全・安心推進課、北九州市小倉北区役所総務企画課、認定NPO法人好きっちゃん北九州、NPO法人盗撮防犯ボランティアWc、一般社団法人九州防災パートナーズ、株式会社J:COM
- 主な活動場所 学内、北九州市の小学校・市民センター、ショッピングモールなど



「動物福祉」について学び、広く発信していく！

### 動物福祉プロジェクト



私たちは動物福祉についてより多くの人に知ってもらい、考えてもらいたいという思いでこの活動をしています。北九州市では動物福祉・保護に関する取り組みが積極的に行われています。北九州市動物愛護センターへの訪問やNPO法人との協力、イベントへの参加等を通して動物福祉の現状や課題などを自分たちで多方面から学び、考え、それを発信することで、少しでも多くの人が動物福祉に触れる機会ができるよう日々活動しています。

- プロジェクト人数 25名
- 活動開始時期 2015年11月～
- 活動頻度 ミーティング(月1回程度)、公式X投稿(毎週金曜日)、ペットボトルキャップ回収BOX点検(週2・3回)、北九州市動物愛護センター訪問(月1回)、動物と触れ合える子ども食堂のお手伝い(毎月第1金曜日)
- 連携・受入団体 北九州市動物愛護センター、NPO法人ドックセラピージャパン、NPO法人アニマルホームOhana、NPO法人ALL OK
- 主な活動場所 各イベント会場、北九州市動物愛護センター、犬カフェかたのだ



生理を身近に、誰かのためになることを今始めよう

### 生理の貧困プロジェクト



私たちのプロジェクトは、生理の貧困問題を身近なものにしてもらうための活動を行っています。まず、生理を取り巻く課題を把握し、その課題の解決に向けた活動内容を検討します。そして、生理やジェンダーを女性や当事者だけでなく、すべての人々に身近なものであると感じてもらうためのイベントを企画し実行します。また、生理やジェンダーに対するマイナスイメージを払拭することも目標の一つとしています。



- プロジェクト人数 11名
- 活動開始時期 2022年4月～
- 活動頻度 週に1回のミーティング、月に1回程度のイベント
- 連携・受入団体 特になし
- 主な活動場所 学内

## 国際貢献・

## 北九州市の

## 文化に取り組む



北九州の文化を発信することにより課題解決に取り組んでいる。また、国際交流や国際貢献を目的に活動しグローバルな人材育成を行っている。

気軽に国際貢献！

## TFT×KitaQ univ.プロジェクト



私たちは「食」を通じた国際貢献を目的に活動しています。TFTとはTable For Twoの略称で「2人のための食卓」を意味し、先進国と開発途上国の食の不均衡を解消する活動の事です。主な活動内容は、北方キャンパスの学生食堂で開催される「TFTフェア」で、売り上げの一部を発展途上国の子どもたちの給食費として寄付するためのメニューを提供することです。そのほかにも学外のイベントに参加して、講演や自分たちが考案したメニューの販売を行っています。

■プロジェクト人数 25名

■活動開始時期

2014年4月～

■活動頻度

毎週木曜日の昼休みにメンバー全員でミーティングを行っています。食堂コラボや出店を予定しているときはミーティング以外の時間でも活動を行います。

■連携・受入団体

北九州市立大学生生活協同組合、株式会社プロデュース、特定非営利活動法人Be With、宮城米マーケティング推進機構、ニコニコの株式会社、Table For Two 運営事務局

■主な活動場所

北方キャンパス学生食堂

まだよく知られていない門司港(+門司)の魅力を探索しよう

## 北九州文化観光プロジェクト



門司港の魅力はレトロ地区だけではなく！歴史的建造物、食文化、景観、港、人々など魅力がたくさん☆本プロジェクトでは門司港及び門司地区の持つ潜在的な魅力を探るため、行政、事業者、地域住民などと連携し、地域の文化的資源やネットワークを探り、事業者やボランティアなどの交流を通して、文化観光、まちづくり、地域経済、人口減少・高齢化など地域課題の解決に向けた政策を楽しく学びます。プロジェクトは、法学部政策科学科田代ゼミとのコラボレーションにより実施します。

■プロジェクト人数

10名(予定)

■活動開始時期

2023年5月～

■活動頻度

月に2回程度

■連携・受入団体

未定

■主な活動場所

門司港地区、  
門司地区、  
北方キャンパス

日常に文学を！

## 「ブンガクの街北九州」発信プロジェクト



私たち「ブンガクの街北九州」発信プロジェクトは、「北九州市を『文学』の街としてブランディングする」というコンセプトのもと、北九州市に賑わいを創り、盛り上げるために活動しています。実は、北九州市にゆかりのある文豪や文学作品はたくさんあります。それらの魅力、文化資源を多くの人に広めたり、地域の人と『文学』を通して交流したりするために、たくさんの方たちのご協力のもと、日々活動しています。

■プロジェクト人数

23名

■活動開始時期

2015年11月～

■活動頻度

週に1時間程度のミーティング、月に1回程度、週末にイベント等に参加

■連携・受入団体

北九州市立文学館、  
北九州市立子ども図書館、  
北九州市役所

■主な活動場所

学内、北九州市立文学館、  
小倉京町銀天街、  
北九州市立子ども図書館

文化の魅力を分かち合い、共生の花を咲かせよう

## 国際交流プロジェクト FIVA



私たちは外国人の方との交流を通じ、「多文化共生社会」を実現することを目指して活動しています。主な活動は、北九州YMCA学院の留学生の方々や、北九州国際技術協力協会(KITA)の研修員との交流会の開催です。外国人の方々に日本の文化や言語の魅力を伝え、日本での生活をサポートすることが出来るよう日々取り組んでいます。実際に異文化を体験し、多文化共生についての理解を深められる機会を提供しています。

■プロジェクト人数

63名

■活動開始時期

2016年4月～

■活動頻度

毎週木曜日の定例ミーティング、年に6回程度の交流会

■連携・受入団体

北九州YMCA学院、  
公益財団法人北九州国際  
技術協力協会(KITA)、  
株式会社Mahal.KitaQ

■主な活動場所

学内、北九州YMCA学院、  
北九州市内及び近隣地域

タクシン大学と連携して地域貢献につながる商品を開発

## 国際開発プロジェクト Thaksina



Thaksinaでは、タイ南部のパッタラン地域の経済開発とタイの学生との交流を目的とした活動を行っています。タイのタクシン大学の学生受け入れや、タクシン大学への訪問を通して、大豆ミートソーセージやフルーツ大福などの開発を行っています。また、双方の地域や文化について理解を深める交流も行っています。交流期間には、ソーセージの試作、試食会、北九州市及びパッタラン地域の観光、タイのローカルレストランや日本のファミリーレストランでの食事など楽しく活動しています！

■プロジェクト人数

10名

■活動開始時期

2024年2月～

■活動頻度

毎週火曜日20時～オンラインミーティング、  
イベントに合わせて商品を開発

■連携・受入団体

タクシン大学パッタラン  
キャンパス、  
株式会社ヤギシタ

■主な活動場所

北方キャンパス・  
ひびきのキャンパス

## 環境問題の 課題に取り組む



ゴミ拾いや環境問題を通して「SDGs未来都市」としての魅力発信を行うとともに、学内の様々な環境問題に取り組んでいる。

清掃を通して、北九州市の魅力を向上させ発信する！

### まち美化魅力向上プロジェクト Clear



私たちは「清掃・地域交流・情報発信を通して、北九州市の魅力を向上させ発信する」を目的に活動しています。地域の方々と交流しながら清掃活動を行ったり、今年度から新たに始めた大学周辺の清掃活動を行ったりしています。今までの活動の良い部分を活かしつつ、私たちにできることは何か？すべきことは何か？と考え、活動の幅を広げている最中です！つまり、活動の幅を広げている最中です！つまり、活動の幅を広げている最中です！



- プロジェクト人数  
7名
- 活動開始時期  
2020年4月～
- 活動頻度  
毎週月曜日休みのミーティング・月に2回の学校周辺清掃活動・月に1回の神嶽川清掃
- 連携・受入団体  
株式会社ミクニ
- 主な活動場所  
小倉南区北方(学校周辺)・神嶽川

「もったいない」なら私たちにお任せください！

### 北九大もったいないプロジェクト



北九大もったいないプロジェクトでは、学内に潜む「もったいない」を見つけ出し、持続的に有効活用するための方法を考え実践する活動を行っています。食品ロスや節電、リサイクルなど私たちにとって身近な課題を取り上げることで、学生の環境問題に対する意識の向上を目指しています。個々の意見が活動に反映されやすく、また、何事にも挑戦できる環境であるため、メンバー全員が主体性・責任感を持って課題解決に取り組んでいます。



- プロジェクト人数  
13名
- 活動開始時期  
2022年4月～
- 活動頻度  
週に1回全体ミーティング、不定期で企画やイベント実施
- 連携・受入団体  
プレイセンター・ハロハロ、北九州市コンポストアドバイザーの会
- 主な活動場所  
学内

アットホームな雰囲気で綺麗なまちをめざす

### 地域クリーンアッププロジェクト



私たちは、楽しくアットホームな雰囲気で活動を行うことを目的として、大学周辺でのゴミ拾い活動を行っています。ハロウィンやクリスマスの時期が近くなると仮装して清掃を行っており、季節に応じたイベントを実施しています。近年は、地域の高校生との清掃イベントを開催しており、多くの人と楽しく交流できる場となっています。ゴミ拾い活動を続けることで「ポイ捨てすることはカッコ悪いことだ」という気持ちを広めていくことを目指しています。



- プロジェクト人数  
19名
- 活動開始時期  
2015年4月～
- 活動頻度  
毎月第2、第4水曜日  
17時30分から約1時間程度
- 連携・受入団体  
NPO法人 greenbird
- 主な活動場所  
北九州市立  
北方市民センター

未来をつくるSDGs文化を北九大へ

### KITAQキャンパスSDGs



私たちは学内のSDGs意識を向上させるための活動を行っています。SDGsの観点から、学内の課題を探し、教員や企業の方々に協力いただきながら解決に取り組んでいます。現在、株式会社タカギと提携し、北方キャンパス本館A-101の横にウォーターサーバーを設置しています。



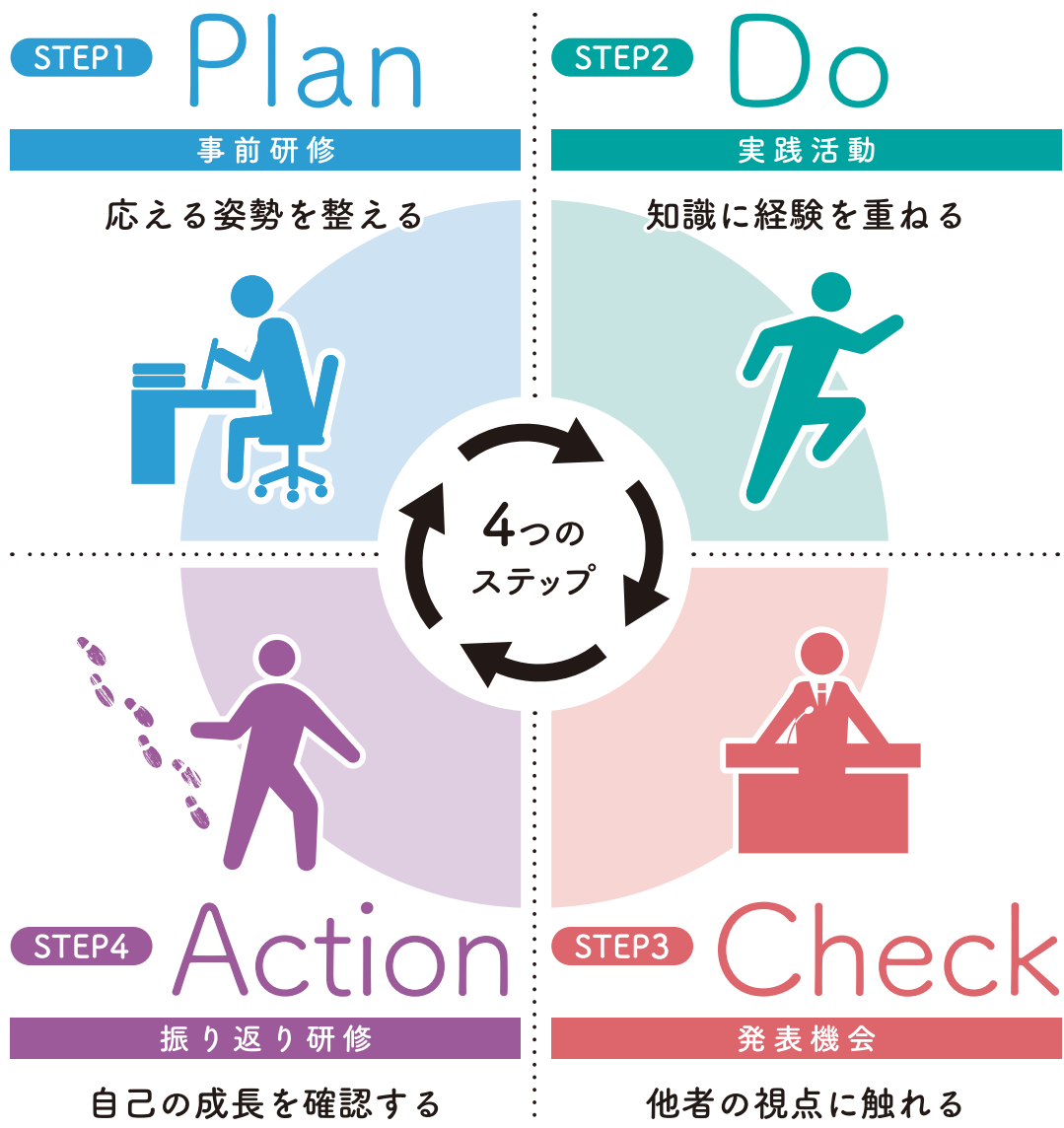
- プロジェクト人数  
8名
- 活動開始時期  
2022年4月～
- 活動頻度  
週に一回1時間程度
- 連携・受入団体  
株式会社タカギ
- 主な活動場所  
学内



421Lab.  
とは…?

地域共生教育センター(通称:421Lab.よんにーいち・らぼ)は、地域社会における実践活動を通じて次世代を担う人材育成を目指すとともに、北九州市立大学の地域貢献活動の一翼を担うことを目的に2010年4月に設置されました。全学部全学科の学生が参加でき、多様な地域活動の機会を設け、地域課題を解決できる人材育成に取り組んでいます。

421Lab.における活動は、すべて学生主体の課外活動です。プロジェクトに参加している学生は、学部・学科、学年横断型のチーム編成や、行政・企業・地域との協働により、新たな価値観に触れ、異なる意見にも耳を傾け、自らの役割を理解しながら活動を進めています。



## 「何を考えるか」から「何を学びとるか」へ

近年、学習のカタチが変化し、教員が一方向に教える講義スタイルから、社会現場での体験活動に主を置いた実習スタイルが増えてきました。421Lab.でも、被災地の復興や自然環境の保全、伝統文化の継承などの実社会にある身近な課題をテーマとして、専門分野を超えて課題解決に向けた連携が進んでいます。

しかしながら、一般的な実習スタイルでは「体験すること」が目的となりがちであり、本来のねらいである「教育」からずれてしまうこともあります。

421Lab.では、「事前研修」、「実践活動」、「発表機会」、「振り返り研修」というPDCAサイクルを回すことで、学生自身が何を学びとるかを考え、確実に成長するプログラムを備えています。地域活動に関わった学生が取り組んだ課題に興味を持ち、卒業後の進路につながったり、活動で達成できなかった部分を自分の課題として向き合ったりしていくことにつながります。

体験するだけで終わるのではなく、学生が「体験を通して学びとる」ことに注力し、学生の成長を応援しています。

### ・災害時緊急支援チーム・

災害発生時には行政や社会福祉協議会からのボランティア要請に迅速に応え、災害ボランティアセンター(通称:災害VC)の運営等に携わります。

おもな活動内容 ・年に1度研修を行います

発行 北九州市立大学地域共生教育センター  
発行年 2025年3月  
協力 プロジェクトに参加いただいている多くの皆さま



**421Lab. メールに登録して最新情報をGET!**  
info421@kitakyu-u.ac.jp